

人間関係論 合宿(5月5～6日、12～13日)

毎年1年生は6月に、人間関係論の授業の一環として2日間の合宿を行います。

この合宿では、人との関係で生き成長する存在として人間を理解し、自己の成長として良好な対人関係に役立てることについて学習を深めます。



呉看に入って初めての泊りがけの授業でした。夜まで授業があって大変だったけど、普段しないようなことを授業中にできて楽しかったいろいろな人のことを知ることができました。

また、私は普段寮生だから友達と夜いるのには慣れているけど、通生との初めての宿泊だったので、とても新鮮でした。グループワークや美味しいごはんを食べたり、近くの公園で遊んだり、夜友達と話したりととても充実した2日間でした。



↑グループワークの場面



↑夕食の場面 みんなで焼肉！！

人間関係論を合宿で学び、人から見た自分と自分が思っている自分が違っていることが分かりました。グループワークをして話したことのない人とも話すことができ仲良くなることができました。明るい雰囲気のアクラスがもっと好きになりました。



↑みんなのいいところを発表したよ☆

第49回学校祭（6月28日）

6月28日に第49回学校祭が開催されました。当日は地域の方々や保護者の方々、隣接している呉医療センターの患者様など多くの方にご来場していただきました。校内では足浴体験や身体測定、お化け屋敷などを行い、その場で多くの方々とおふれあい、とても有意義な時間となりました。



↑ハンドベル部が演奏を行いました♪



↑みんなのstory(人生の目標)を書いて飾りました



↑校内をバルーンアートで飾りました☆☆



↑校内で行われた出し物での一コマ

第49回学校祭が無事に終了しました。

今年は例年よりもたくさんの方にお越し頂き活気のある学祭にできたと思います。

昨年の3月から実行委員会をはじめとする各係が準備に入りました。4月から2年生は本格的に看護過程の展開の授業(対象者にとって必要な援助を見極め、提供するための手段・方法論)がはじまり多くの課題と学祭の準備の両立が難しく、正直辛いことや腹が立つこともありました。それでも自分だけじゃなくみんな一緒に状況で頑張っていると思え、支え合えたからこそ学祭当日まで走り抜けることができたのだと思います。

実行委員会の仲間、各係のメンバー、クラスメイト、先生方、来てくださった方々に本当に感謝しています。ありがとうございました。

3年生 在宅看護論実習

今月は在宅看護論実習について紹介します！！



この実習では、病院から自宅へ帰られて様々な状況で生活されている多くの利用者さんを訪問させていただきました。

個々の思いやニーズに寄り添って看護するという点では病棟と同じでさらに、訪問看護では一人一人の利用者さんと関わる時間の制約がある中、充実した関わりができると学びました。また、利用者さんを取り巻く家族についても学習することができ、介護負担が大きいことにより介護者が体調を崩したり、思いや不安を吐き出したりすることが困難な環境にある家庭もあると知ることができました。

今回の実習で学んだことは病棟においても非常に大切なことだと思うので、今後に生かして看護していきたいです。